



2012年夏季号(通巻90号)

発行:公益財団法人 豊川市国際交流協会

編集:ニュースレター部会

〒442-0878 豊川市新道町1丁目1-3 勤労福祉会館内

☎0533-83-1571 FAX0533-83-1581

(年4回 5・8・11・2月発行)

ホームページアドレス <http://www.yui.or.jp/tia/>

メールアドレス tia@yui.or.jp

1987年6月1日

任意団体として協会発足

前回は、設立記念式典について書きましたが、今回は歴史を一旦遡ることにします。

1978年12月、豊川市はアメリカ、カリフォルニア州キュパティーノ市と姉妹都市提携をしました。その後、プレゼントの交換、中学生の派遣などと交流が始まりました。'83年には本市から桜の苗木を送り、キュパティーノ市メモリアルパークへ植樹しています。'88年4月には体育館前にそびえる初代ヘルメット(キュパティーノ市のシンボルタワー)が贈られてきました。

そうした中、市では交流の窓口として、'87年6月に任意団体として国際交流協会を設立しました。会長は山本芳雄市長(故人)以下、13人の委員で構成され、個人会員350人、法人会員10社でした。事務方は高柳勝局長(故人)と嘱託職員1人。折しも、提携から10年となり、記念使節団を'88年8月72人派遣しました。'89年6月、協会が第2期目に入ると共に、ボランティアによる運営委員会が発足しました。この時すでに、ホームステイ部会、ニュースレター部会、フレンドシップ部会、ラ

ングウエッジ部会(現在の英語部会)は作られています。初代の運営委員長は岩瀬炉峰(故人)さんでした。

機関誌については'89年4月に「会報No.1」が発行されていますが、本格的なボランティアによる発行はニュースレター部会ができた6月以降で「会報No.3」

が第1号でした。他の部会もいろいろ活動を始めます。特記しておきたいのはフレンドシップ部会の活動内容でしょう。現在は地域の外国籍の人たちとの交流を主な目的としていますが、当時は部会員の相互交流が主目的で、非常に狭義な活動でした。ラングウエッジ部会も英語オンリーでした。

その後、協会は財団に改組し、活動内容は'89年の入管法改正で、徐々に変化していくこととなります。

アーカイブ(archive)とは?

広辞苑には「古文書・記録文書類。また、その保管場所。公文書館」と解説されています。



任意団体当時の機関誌でB5版。内容は交流会と姉妹都市のことが多く、No.1・2は秘書課広報の職員が中心となって作成されました

TIAアーカイブス

こんな行事がありました

オイスカ研修生との交流会

フレンドシップ部会

5月17日（木）、公益財団法人オイスカ中部日本研修センターからパプアニューギニア、カンボジア、マレーシア、フィリピンの4カ国5人の農業研修生と2人の指導員をお招きしました。

午後6時から勤労福祉会館視聴覚室で参加者総勢36人が5グループに分かれ、茶話会形式の交流会を行いました。各テーブルには、きれいな花が飾られ、明るい雰囲気では話が



太鼓を楽しむ

弾みました。また、研修生の自己紹介やスタッフのアンパンマンのリズムに合わせた太鼓も好評でした。

記念撮影後、午後7時30分、お別れとなりました。

おいでん祭に出展

ラテンアメリカ部会

5月26日（土）、27日（日）第24回豊川市民まつり「おいでん祭」が市野球場をメイン会場として行われました。

国際交流コーナーでは、日本語教室とペクラの教室のPR用パネルやペルーを紹介するパネルなどを展示しました。

ラテン文化に関心を持った市民が訪れて、民族衣装を試着したり、会話をしたりして楽しんでいました。

また、テントの内外で、ラテンの飲み物と食べ物を販売しましたが、特に炭焼きチキンは好評で、150セット以上を完売しました。収益金はペクラの教室の今後の運営資金にあてることにしました。

野外特設ステージでは、ペルーの民族音楽や南米で流行している踊りを15人の子どもが披露し、人気の的となりました。

2日間とも、ラテンアメリカ部会員が主体となって、準備から後片づけまで力を合わせて活動している姿がとても印象的でした。

日本語教室課外授業

日本語教室部会

5月27日（日）午前8時45分、市のバス2台で国際交流協会を出発しました。

参加者は日本語教室の先生と生徒（ブラジル、ペルー、中国など）53人でした。

行き先は、豊田市の三州足助屋敷で、昭和時代の田舎の暮らしの分かる家屋や生活用品を見学し、先生と生徒と一緒にお手玉や羽子板を用い、無邪気に遊び、一



三州足助屋敷で集合写真

日を楽しく過ごしました。

また、五平餅をいろいろな国の生徒がはしゃぎながら共同して作り、食べている光景は“世界はみんな友だち”という印象を受けました。



五平餅作り

国際交流協会でも毎週土曜日の夜、開講している通常の日本語教室は、先生と生徒が和気あいあいの雰囲気勉強していますが、こうした課外授業を行うことは、さらにお互いの絆を強めることが分かりました。

今後の日本語教室を運営していくうえで、とても有意義な課外授業だったと思います。

ワイ!ワイ!ポイントカード Wai! Wai! Point Card 会員大募集!!

J Aひまわりの事業利用でポイントを貯めて、値引きや商品交換に使おう!
入会のお手続きは、J Aひまわり各店舗まで! (グリーンセンター・Aコープ・金融店舗など)

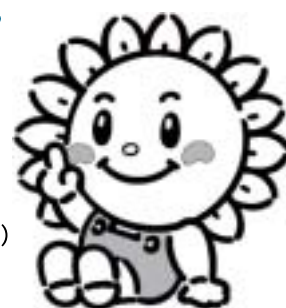
ひと・夢・いいね。
 **JAひまわり**

お問
合せ先

本店 企画課 豊川市諏訪1-1
☎85・3171

JAひまわり

検索



七夕交流会

日本文化紹介部会

7月7日(土)午後1時30分から勤労福祉会館視聴覚室で開催しました。参加者は51人(うち外国人は12人)でした。

この催しは、協会財団設立20周年の平成22年7月に試みとして行いましたが、子どもに評判が良く、今回が3回目の開催となりました。



満面の笑み

第1回目のとき、参加者全員で「たなばたさま」を歌いましたが、子どもから歌詞の「のきばにゆれる」の「のきば」とはどこですか? 「お星さまきらきら金銀砂子」の「金銀砂子」とはどういう意味ですか? など率直な質問があり、スタッフとして説明に苦労したことを思い出し、七夕の由来について事前に勉強して当日を迎えました。

初めに、なぞなぞゲーム、国旗当てクイズに興じ、明るい雰囲気の中で「きらきらぼし」を合唱しました。

次に、あめをなめながら紙芝居「たなばたのおはなし」を見て、親子仲よく交流を図りました。

笹の枝に飾りを付けて参加者に1本ずつ渡しましたが、帰途に就く子どもの満面の笑みが印象的でした。



七夕の飾り作り

事務局職員の異動

常務理事の鈴木清市さんが5月末をもって退職し、後任に佐津川秀雄さんが6月1日から就任しました。

2人からあいさつを寄せていただきました。

新常務理事 佐津川秀雄さん



このたび、鈴木前常務の後任として、6月1日付けで常務理事に就任いたしました。

本年度から公益財団法人として新たなスタートを切った記念すべき年に、国際交流協会の仕事を担当させていただくことになり、光栄に思うと同時に、その責任の重さを痛感しているところであります。

会員及び市民の皆様と手を携えて、本市の国際交流活動がますます活発になるよう取り組んでまいりたいと思います。

本協会発展のために全力を尽くしてまいりますので、皆様の引き続きのご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

前常務理事 鈴木清市さん

42年間という長きにわたるサラリーマン生活に終止符を打ち、去る5月末日をもちまして、2年2カ月勤めさせていただいた国際交流協会を最後に退職いたしました。在職中は公私にわたり、多くのボランティア並びに会員の皆様のお世話になり、無事職務を全うすることができました。心からお礼申し上げます。

現在は、自分の田んぼや畑など自然を相手にしながら、今までにお付き合いのあった方々を思いつつ、農作業に努めるとともに、また、自分の時間をのんびりと過ごしています。

末筆ではございますが、会員の皆様がいつまでもお元気でお過ごしくさるようお祈り申し上げます、お礼の言葉とさせていただきます。

本当にありがとうございました。



株式会社

ヒミカ

〒441-8019

豊橋市花田町字荒木95番地

Tel:(0532)31-0012

Fax:(0532)31-0190

<http://www.himika.co.jp>

コンピュータのことなら、なんでもご相談下さい。

LAN・ネットワーク構築

ハウジング・ホスティングシステム管理

受託計算

システム設計開発

伊奈町 只野 美保

2012年5月11日から13日、JICE（ジャイス：(財)日本国際協力センター）のプログラムの一環で豊川市を訪れたインドネシア人研修生のホームステイ受け入れをさせていただきました。我が家にとっては初めての出来事だったので、そのことによって様々な変化がありました。

一つ目は、子ども達が成長し家族行事が減っていたのですが、これを機に「家族会議」の招集が増え、小さなことでも話し合うようになったことです。

二つ目は、子ども達が外国へ目を向けるようになったことです。特に大学生の娘は、研修生からとても刺激を受け、大学の海外研修参加を考えるようになりました。

三つ目は、「伝えたい、わかってあげたい」という気持ちには言葉を超えることができると思えるようになったことです。研修生2人と我が家の4人は、日本語とインドネシア語、英語、そしてジェスチャーで様々なことを伝え合いました。お互いなんとか理解したいという強い気持ちのもと、思いが伝わるたびに感動しました。

それでは、我が家の思いやりと小さな勇気を力に体験したホームステイ受け入れを紹介します。

始まりは豊川市国際交流協会からの一本の電話でした。

インドネシア研修生のホームステイ受け入れの募集とのこと。即、家族会議が招集されました。意見は賛否両論ありましたが、「外国の人が家に来るなんて楽しそうだからやってみよう」と、その一言で私達は受け入れに向け準備を始めました。



まず、不安解消のためにホームステイ受け入れ経験者の方にあれこれ伺いました。研修生はイスラム教のことなのでイスラム教の本を読んだり、日本のことで出来ること...折り紙！と忘れかけていた折り紙を練習したりしました。

そして当日、私達以上に緊張、不安、さらに大きな期

待を胸にしているであろう研修生の女子大生2人と対面しました。お互いまだぎこちない、精一杯の笑顔でどうか挨拶を交わして帰宅、と思いきや駐車場へ向かう途中、プリクラを発見しました。「これ、やろう！！」という娘の提案。突然の予定変更ではありましたが、娘の指差しのもと、写真の背景、メッセージを選び、6人でワイワイと盛り上がりました。このプリクラ撮影で研修生と私達との距離はぐっと近くなりました。

一夜明け、2日目は貸衣装店へ振袖の試着へ出掛けました。娘と同世代の2人はそれぞれ振袖におそろおそろ触れ、「キレイ...」と言っていました。羽織らせてくれると伝えると声は変わり、「赤、黒、ピンク！！」と。3つの言語を飛び交わせつつ、気に入った着物を試着させていただき、揃って記念写真を取りました。その楽しそうな様子を眺め、とてもかわいらしく、本当に娘が3人になったような気持ちになりました。



「オトウサン、ありがとう」、「オカアサン、どうぞ」、「After you」、「Follow you」。この心遣いあってこそその楽しい3日間だったと思い、感謝しています。

そして、楽しいときは瞬間に過ぎ、最終日となりました。お別れのパーティーでは、彼女達からは私達の健康を願い、再会の約束をする言葉が、私達からは勉強を頑張り、まだまだ若い国、インドネシアの礎となるように伝え合いました。

インドネシアは若い世代の人口が非常に高く、日本を訪れた研修生がその体験を国造りに役立ててくれることを願っています。そのような研修生の力になれたと信じられる、とても素晴らしいホームステイ受け入れでした。

また、初めての受け入れを支えてくれた協会の方々、先輩ホストの竹本さん、平野さん、本当にありがとうございました。



行政書士小柳津えみ事務所
Administrative Documentation Attorney
Despachante Credenciada

入管手続・国籍関係手続

Immigration Procedures
Nationality Procedures

Procedimentos de Imigração
Procedimentos Relativos
à Nacionalidade

豊川市御油町栗木山152番地

TEL 0533-80-1801

FAX 0533-80-1802

E-mail emi@fb3.so-net.ne.jp

プラス・ワンからはじまる可能性。

共和印刷株式会社

本社 ● 〒441-8042 豊橋市小池町36番地の1
tel.0532-46-3281 fax.0532-46-3285

世界の料理教室

イタリア料理

世界の料理部会

6月24日(日)午前10時から勤労福祉会館調理実習室にて開催しました。参加者は45人(うち14人は部会員)でした。今回も多くの方から申し込みがありましたので、抽選を実施しました。次回からは落選の方から優先的に出席できるように配慮しますので、懲りずにお申し込みくださいとのことです。

講師は、イタリアにこの春まで16年間住んでおられた、鈴木江里子さん(豊川市在住)でした。鈴木さんは通訳をしたり、日本のテレビや雑誌のコーディネーターをしたり、インテリアコーディネーターをしたりと精力的に活動されていた方です。とても博学な方なので、料理中も食材や言葉、イタリアの暮らしについてなどたく



鈴木江里子先生



教室のようす

さんの楽しいエピソードを教えてくださいました。

メニューは、ブルスケッタ2種、ポロネーズソース、セロリとオレンジのサラダ、ヌテッラのクラッカーでした。

特にポロネーズソースは日本でもミートソースとして定着しているメニューですが、何より本場と違うのはあわせるパスタの太さです。イタリアでは、このソースにはペンネなどのショートパスタか、タリアテッレなどの太麺とあ合わせます。スパゲッティのような細麺(スパゲッティはパスタの太さの名前で、料理や麺そのものの名前ではないんです!)とあわせるのはアメリカから伝わった影響だろうとのことです。今回は、家庭的にソースとパスタを先にあえてから皿に盛ることとても食べやすかったです。また、ソースは肉の味がかなりしっかりして、それに太麺がとても合っていておいしかったです。

モッツアレラチーズのブルスケッタはチーズが溶けた状態が一番おいしいので、料理の途中でも、立った状態でも食べるのがお勧めだそうです。そうして話をしながら料理をしながら皆で楽しむのがイタリア流だそうです。そんな風に食べたりして、ちょっとイタリア生活が垣間見れた楽しい時間を過ごしました。レシピを紹介しますので作ってみてはいかがでしょうか。

ポロネーズソース 材料(6人分)

牛ひき肉 500g

トマト缶(チャンク) 1.5缶

ニンジン 1/2本

玉ねぎ 1/2個

セロリ 1本

オリーブオイル

ナツメグ

固形ブイヨン 4個

パルメザンチーズ

赤ワイン 50cc

パスタ(フェットチーネ) 360g

塩・コショウ

作り方

ニンジン、玉ねぎ、セロリをフードプロセッサでみじん切りにする。鍋にオリーブオイルを入れて、切った野菜の水気を軽く切り、炒める。

ひき肉、塩コショウ、ナツメグを入れて炒める。

赤ワインを入れる。

トマトと固形ブイヨンを入れる。

沸騰させないように水気がなくなるまで煮込む。

パスタをゆでる。

ソースとパスタを絡めて、皿に盛る。

パルメザンチーズをふって食べる。



北海道の海の幸、大地の恵みをお届けします

北海道

～宴会・法事・各種お集まり～ 個室50名様

〒442-0823 豊川市正岡町流田508

TEL 0533-80-7077 FAX 0533-80-7088

村松書店

〒442-0041 豊川市旭町62番地

TEL (0533) 86-3810

FAX (0533) 86-2682

E-mail add.

mbooks@amitaj.or.jp

第2回東三河日本語スピーチコンテスト原稿紹介

前号に引き続き、1月22日(日)午後1時30分から豊川市音羽文化ホール(ウインディアホール)で開催された第2回東三河スピーチコンテストの原稿を紹介します。今回は高校生以上一般の部で特別賞を受賞した樊景秀(はんけいしゅう)さんのスピーチです。掲載文は提出していただいた原稿のとおりです。

「日本の礼儀」

技能実習生、中国
樊景秀



私は外国人技能実習生として遠山ローズガーデンで農業を勉強する為に日本に来ました。来日する前に、「日本人は、世界で一番礼儀が正しい」という話を何回も聞きました。来日前の私には、よく解りませんでした。テレビなどで見る日本人は、頭をペコペコ下げ

て変な習慣があると思っていましたし、自尊心が無いのかと思っていましたが、日本へ来て実際に頭をペコペコ下げる日本人を見て本当に驚きました。「百聞は一見に如かず」、来日前に聞いた話は本当でした。

私が驚いた事は3つありますので紹介します。

まず、1つ目は「挨拶」です。日本の礼儀では、「挨拶」がとても重要です。日本人は家族であれ、知人であれ、また、見知らぬ人にまで、会ったらきちんと挨拶を交わします。中国にはそのような習慣がありません。日本人が誰にでもきちんと挨拶する事は、簡単な一言と笑顔1つだけけれども、外国人である私にとって、温かく感じます。

2つ目に、「日本人の謝る態度」に驚かされました。先日、仕事を間違っ

て『すみません』と謝る」と言いました。それから、間違ったらまず謝るように心掛けています。

3つ目は、日本人のお客さんとしての態度です。ある夜、お客さんが遠山ローズガーデンに花束を買いに来ました。しかし、残った商品が無くて奥さんは急いで花束を作

らしてあげました。お客さんは、奥さんに「誠に申し訳ございません。お疲れのところ、ご迷惑をかけました。本当にすみませんでした。」とお辞儀をしながら、休まずに言っていました。私はこの光景に驚かされました。お客さんなのに、どうして謝るのでしょうか。どんな場合にもお客さんはお金を払って商品を買うだけで、謝る必要がないと思っていました。この場面を見て感心してしまいました。



日本人は、いつでも礼儀正しいと感じています。3月11日の東北の震災や、先日の台風で、甚大な被害を受けましたが、日本人は死亡と直面しても冷静で落ち着いていたと聞いています。避難所でもお互いに思いや

って助け合い、食べ物が無くても、少しずつ分け合って混乱はしませんでした。

私は外国人として日本の礼儀正しさに驚いたと同時に自分の習慣と考え方を反省しなければなりません。日本の礼儀が大きい影響を与えてくれました。今の私は、すぐに「すみません、ありがとうございます。」と言って頭を下げる習慣を身に付けてしまい、本当に嬉しいです。これから、日本の良い所をもっと取り入れて自分自身の悪いところを改めます。



パティスリー
ラ・プティ・メゾン
PATISSERIE LA PETITE MAISON

素朴な本場フランス菓子を取り揃えてお待ちしております。

TEL: 0533-65-8088
豊川市八幡町鐘鋳場180

- 営業時間/AM8:30 ~ PM7:00
- 定休日/月曜日



インドカレーと焼きそばの専門店

バンダナ
BANDANA
INDIAN RESTAURANT

<http://www.sinbandana.com/>

パーティー等のオードブルも承っております。お気軽にご相談下さい。
ご注文は TEL (0533) 83-3353 まで!!

営業時間 AM11:00 ~ PM 3:00(オーダーストップPM2:30)
PM 5:00 ~ PM10:00(オーダーストップPM9:30)

豊川市桜木通6-13 水曜定休(祝日の場合は営業)



ヨルダン ~「砂漠の思考」

御油町
家木 幸一

アラブの国で生活する中で考え、心がけたことを紹介します。私の活動は、生産性向上、品質向上を指導することでしたが、日本流の手法をそのまま使って指導しようとするとなかなか受け入れられませんでした。まず相手の文化を理解し、思考の違いを知る必要がありました(写真)



生産性向上の指導
右端が筆者の家木さん

ヨルダンの周辺地区はHoly land(聖地)と呼ばれています。歴史を振り返ってみますと、ユダヤ教、キリスト教、そしてイスラム教と、世界人口の半数以上(約55%)が信じる宗教の発祥の地です(仏教徒は世界人口の約6%)。仏教は多神教ですが、これらの宗教は一神教です。なぜ一神教なのか、発祥の過程を考えますと、原因は環境の違いによる思考の違いだと思います。森林の思考と砂漠の思考の差だと思います。森林は森林地帯で生まれました。森林には川あり山あり、木々が茂り、多くの動物がいて、自然に恵まれています。これらの恵み一つ一つに感謝の気持ちを込めて拝むことから自ずと多神教になったと考えられます。

現在の中東からアフリカに至る砂漠地帯も約一万年前には緑豊かな森林があり草原があり、そこに住む動物の狩りをした時代があります(写真)。古代エジプト初期のピラミッドが作られた時代には多神教だったことがわかります。それが、さらに砂漠化が進み自然の恵みが少なくなると共に信仰し拝む対象が減ってきて、最後に全ての自然を支配する太陽だけが神と考えられるようになってきました。ツタンカーメンの父イクナートンが、神は太陽神一つとしたのはこの頃です。そして、ユダヤ教の祖モーゼが神との約束の地、今のイスラエルに向けてエジプトを出たのもこの頃です(BC13世紀)。



砂漠の中の岩肌に
描かれた狩りの絵

モーゼも、エジプトの信仰の対象が一神教へと変わることの影響を受けていたと考えられます。モーゼはエジプトを後にしてシナイ山で十戒を神から授かり、ヨルダンのネボ山で、目指すカナンの地を目前にしながら終焉を迎えました。ネボ山には古い教会があります(写真)。

時代は下り約1400年後にキリストが生まれました。死海に注ぐヨルダン川にはキリストが洗礼を受けたとされる場所があります。写真の狭い川をはさんで対岸はイスラエルです(写真)。



ネボ山から遠く
カナンの地を望む

こうして宗教の祖に関わりがある地を訪れてみると、その人たちが実際どのような環境で生活をし、どのような考えを持つようになったかを身近に感じることができます。キリスト誕生から約600年後、モハメッドによりイスラム教が生まれました。イスラム教の経典コーランを読むと、同じ一神教であるキリスト教の聖書が元になっていることがわかります。

このコーランはイスラム圏では、小学生のうちに一通り読み学ぶことになっています。アラブの人と仲良くなる第一歩は「私はコーランを読んでいる」と言うことです。コーランの半分は法律書です。そこには遺産分配の仕方、離婚の仕方、離婚したあとの再婚の仕方などまで事細かく書かれています。また、道徳書でもあります。良いことをすると天国に、悪いことをすると死後火炎地獄に行くこととされています。仏教の経典と比べはるかに理解しやすいのがコーランです(写真)。



キリスト洗礼の地

また、道徳書でもあります。良いことをすると天国に、悪いことをすると死後火炎地獄に行くこととされています。仏教の経典と比べはるかに理解しやすいのがコーランです(写真)。

モスクの塔から一日5回のお祈りを促す声が流れる



モスクの塔から一日5回
のお祈りを促す声が流れる

思い出に残る **旅** ご提案します

個人旅行 国内旅行 団体旅行 海外旅行

グループ旅行 団体旅行 車見送り無料

株式会社 **トコベ山東海**

本社 営業所 TEL 0533-84-7115

豊田本町バス停前 営業時間10時~18時(日・祝休み)

趣味の民芸・土産・造花フラワー店

(株)林電工



恋のれん結び堂

造花フラワー師範 林 叔子

〒442-0027 豊川市桜木通5丁目1番地 ☎(0533)85-9977



INFORMATION

外国語講座受講者募集

英会話初級A

9月4日～11月20日 毎週火曜日

午後1時30分～3時 定員25人

講師 白頭由麻さん

英会話初級B

9月5日～11月21日 毎週水曜日

午後7時30分～9時 定員25人

講師 鈴木メアリーさん

楽しいハングル1(初級)

9月5日～11月21日 毎週水曜日

午後7時30分～9時 定員20人

講師 小野寿美江さん

使える中国語1(初級)

9月6日～11月29日 毎週木曜日

午後7時30分～9時 定員20人

講師 林明子さん

場 所 勤労福祉会館

受講料 会員6,000円 一般10,000円

楽しいハングルと使える中国語は別途テキスト代がかかります。

申込み 8月20日(月)までに電話(83-1571)で事務局へ。定員を超えた場合は抽選です。

日本語スピーチコンテスト応募者募集

日 時 11月11日(日)午後1時30分～4時

場 所 勤労福祉会館視聴覚室

内 容 テーマは特に指定はありません。小・中学生の部は3分以内(800字程度)、高校生以上の一般の部は5分以内(1000字程度)。

応募資格 市内在住で日本語が母国語でない小学生以上の男女。

審査方法 書類審査に合格した方に、当日スピーチしていただきます。

賞 各賞とも賞状と賞品があります。

応募方法 指定の申込書と原稿(原則として日本語で。ローマ字も可)を9月25日(火)までに郵送またはファックスで事務局へ。審査合格者には10月17日(水)までに連絡します。

文化講座「ブラジルってどんな国」受講者募集

日 時 9月2日(日)午後2時～4時

場 所 勤労福祉会館視聴覚室

講 師 井田パトリアさん

内 容 ブラジルの風土、歴史、文化、人々の暮らしのようすなどについて紹介します。

定 員 60人

受講料 会員300円 一般500円

申込み 8月6日(月)から先着順に受け付け。電話で事務局へ。

お月見交流会参加者募集

日 時 9月30日(日)午後7時～8時30分

場 所 勤労福祉会館

内 容 地域在住の外国人とお月見にちなんだ交流茶話会を行い、お月見の風情を楽しみます。

定 員 100人

参加費 300円(大人同伴の小学生以下は無料)

申込み 9月10日(月)から先着順に受け付け。電話で事務局へ。

ワールドフェスティバル2012

日 時 11月4日(日)午後1時～3時45分

場 所 勤労福祉会館大研修ホール

内 容 名称を変更し、音楽やゲームなどで、国籍を問わず一緒に楽しめる時間を過ごします。

定 員 300人

参加費 高校生以上500円 小・中学生300円(小学生未満は無料)

申込み 10月1日(月)から先着順に受け付け。電話で事務局へ。



おかげさまで75年



豊かな暮らしのお手伝い

豊川信用金庫

本店 豊川市末広通3丁目34番地の1 ☎(0533)89-1151(代)